

西いぶり広域連合の業務内容

○廃棄物処理事業

参加市町…室蘭市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町
参加市町のごみを焼却処理し、その時に出る熱をプールや体育館の暖房に活用しています。

○共同電算事業

参加市町…室蘭市、登別市、伊達市、壮瞥町
参加市町の電算業務を共同で運用し、住民記録、固定資産税、医療費助成など68項目の業務を実施しています。

○広域連携調査研究項目の検討

参加市町がそれぞれ独自に行っている業務を、共同で行う事により経費や人員を削減できる可能性のある業務について、調査研究を行っています。

現在は、次の2項目を検討しています。

消防事務

参加市町…室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町

火葬場の改修

参加市町…室蘭市、伊達市、壮瞥町



○室蘭地方総合開発期成会の事務局

参加市町…室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町
圏域の総合開発事業の促進を図り、地域住民の生活安定および文化の向上を図るため、国や北海道などに対する要望活動を実施しています。

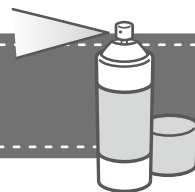
平成23年度 西いぶり広域連合 一般会計決算の概要

単位：千円

歳 入		歳 出	
分担金及び負担金 (関係市町からの負担金)	2,065,242	議 会 費 (広域連合議会議員の報酬など)	2,210
使用料及び手数料 (ごみ処分手数料など)	129,690	総 務 費 (事務局に係る一般事務経費など)	1,706
財 産 収 入 (資源回収物売払収入など)	52,597	情 報 処 理 費 (共同電算事業に係る費用)	333,284
繰 越 金 (前年度決算剰余金)	2,330	ご み 処 理 費 (廃棄物処理事業に係る費用)	774,633
諸 収 入 (余剰電力発電収入など)	52,092	土 木 費 (げんき館ベトトルの運営費用)	39,176
—	—	公 債 費 (借金の返済に係る費用)	1,077,586
—	—	職 員 費 (職員の給料や各種手当など)	72,293
合 計	2,301,951	合 計	2,300,888

※歳入合計 - 歳出合計 = 1,063千円 については、翌年度へ繰り越し。

スプレー缶、カセットボンベは 中身を使いきり、穴を開けて出しましょう



中身が残ったスプレー缶やカセットボンベは、そのままごみとして出すと、処理施設や収集車で火災の原因になり、大変危険です。

西胆振地域廃棄物広域処理施設（メルトタワー21）では、平成23年2月に不燃ごみ処理施設で火災が発生し、約2週間にわたり不燃ごみの処理ができない状況になりました。また、室蘭市では、過去3年平均で年約6台の車両火災が発生し、原因のほとんどが、中身が残ったスプレー缶やカセットボンベなどの混入によるものとみられています。登別市や豊浦町でも同様の車両火災が発生しています。



室蘭市内で発生したごみ収集車の火災



缶を手で振って中身の有無を確認してください。

「シャカシャカ」「チャプチャプ」など音がしたら、まだ中身が残っています。

中身を使いきってから必ず穴を開けて出してください。

スプレー缶・カセットボンベは、**室蘭市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町の皆さんは燃やせないごみ**として、**登別市の皆さんは資源ごみ**として出してください。

お知らせ ペットボトル売却先処理状況調査の結果について



西いぶり広域連合では、資源物として回収したペットボトルを選別・圧縮などの中間処理後、約半量を日本容器包装リサイクル協会に引き渡し、約半量を独自に契約しているリサイクル業者へ売却しています。平成23年度は、日本容器包装リサイクル協会に171トン引き渡し、残り233トンを売却しました。

売却先でペットボトルの処理が、国の基本方針に基づき、適切に行われているか、下記のとおり調査を実施しました。

実施日 平成24年11月6日(火)

場所 株式会社 北海道木村 再生処理工場（小樽市銭函4丁目161-4）

調査内容 西いぶりリサイクルプラザで中間処理され搬入されたペットボトルについて、工場内で金属探知機、粉碎機、洗浄機を経てフレーク（ペットボトルを破砕した薄片）にするまでを、目視および担当者からの聞き取りにより調査しました。

調査結果 フレークについては適切に洗浄されており、ごみの混入や際立った汚れはなく、輸出にあたっては、特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律（バーゼル法）に違反していないことを確認しました。

※特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律（バーゼル法）とは、有害廃棄物の輸出時の許可制や事前通告制、不適正な輸出や処分行為が行われた場合の再輸入の義務などを規定した国内法です。